

第4号議案

平成26年度事業計画

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

特定非営利活動法人
京都観光文化を考える会・都草

1 基本方針

平成19年に発足した都草は今期で8年目を迎える。この間、活動の内容は多様化し事業全体は拡大してきている。これは都草会員の努力の成果に他ならないが、NPO法人としての社会的な役割が大きくなってきていることも認識すべきである。

今期は組織運営の基盤整備をすすめ、経営の安定化を計りつつ、会員の皆様がより楽しく充実した活動ができるような施策を推進するとともに、ボランティア団体として社会へ貢献できる活動を行う。

【主な具体案】

1. 国、京都府、京都市、京都商工会議所などの他機関との連携を強化し、会員の活動の場を創出する機会を増やす。
 - ・京都御苑に関しての連携(環境省・国民公園協会)、京都府庁旧本館案内業務と京都府旧本館応援ネット会議、上京区円卓会議、明日の京都プラットホーム(京都全般)、京都検定1級対策講座(商工会議所)、京都駅構内観光案内(京都市観光協会)、施設内ガイド(みやこめっせ)など。
2. 都草の基本的活動(美化活動・研究発表会・歴史探訪会・御苑歴史散策ツアー)やボランティアガイド、京都検定対策委員会・広報活動などの更なる充実を計る。
3. 京都御苑散策ツアーは、社会貢献と位置づけて参加料金は徴収せず、ガイドは無償で行う。(ボランティア保険、資料作成などの費用は研究会・講演参加費などの差益で補う予定である)
4. 会員の得意分野を活かす活動として、おでかけ講座「京のむかしがたり・京の夜ばなし・京の四方山ばなし」を実施する。
5. 会員同志の親睦を深め、楽しさが実感できる文化交流部会の活動を活発化させる。
6. 都草の事業を内外に広く知っていただくために『都草案内パンフレット』を作成する。
7. 都草のガイド事業は拡大していく一方で、その責任や「質」が問われている。来期はガイドの登録制を実施して、研修などを充実させる。
8. 会員台帳システムを稼働させる。
9. 都草のホームページをリニューアルする。

2 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係わる事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の延人	受益対象者の範囲及び予定人数
美化活動	観光地・社寺・史跡等の美化活	毎月1～2回	京都府内	90名	会員・一般 約380名
歴史探訪ウォーク	社寺・史跡等 歴史探訪会	年8回	京都府内	50名	会員・一般 約380名
京都研究・調査	都草研究発表会	年各10回～12回	ひとまち交流館 京都等	20名	会員・一般 約500名
	京都御苑歴史研究会	年2回～4回	京都府庁	30名	会員200名
	京都御苑歴史散策ツアー	毎週日曜日開催	京都御苑	190名	一般・観光客 800名
歴史・文化交流	都草文化交流会	年5回	京都府内	40名	会員:100名 大船鉾支援:観光客等多数
おでかけ講座	京の四方山ばなし 京の夜がたり もっともっと京都	年20回	京都市内	40名	観光客 300名

講座の開催	京都検定模擬試験	年1回	ひとまち交流館京	35名	会員・一般 120名
	古文書連続講座	年6回	市内ホテル	6名	会員180名
	研修バス旅行 他	年1回	福井県	2名	会員・一般 40名
京都案内 受託事業	京都府庁旧本館案内	平成26年4月1日～平成27年3月31日	府庁事務所	40名	一般 15,000名
	みやこめっせ総合案内所および伝統産業ふれあい館案内	平成26年4月1日～平成27年3月31日 特定	みやこめっせ	18名	一般・観光客 多数
	JTBまち歩き	平成26年4月1日～平成27年3月31日	京都市内	200名	一般・観光客 800名
	まちなか案内所ウォーキングツアー	平成26年4月1日～平成27年3月31日 特定曜日	京都市内	60名	一般・観光客 300名
	井筒八ッ橋まちなか案内	平成26年4月1日～平成27年3月31日	井筒京極一番街	190名	一般・観光客 多数
	東急ホテルサンデーウォーク	平成26年4月1日～平成27年3月31日	京都市内	48名	一般・観光客 300名
	京都駅観光案内	11月中旬	JR京都駅	30名	一般・観光客 多数
	京都検定1級対策講座	年3回	京都市内・東京都内	15名	会員・一般 400名
	社内京都検定対策講座(企業)	不定期	京都市内	15名	一般 400名
	その他のボランティアガイド	不定期	京都市内	約50名	一般 500名

(2)その他の事業 無し